

金魚のふるさと江戸川区に、世界に衝撃を与えた、 金魚絵師 深堀隆介氏作品がやってきた!!

この度、金魚絵師 深堀隆介氏の作品が江戸川区のシンボル施設であるタワーホール船堀(東京都江戸川区船堀4)の正面入口において期間限定での出張展示が開始されました。

この作品は、ボートレース江戸川(東京都江戸川区東小松川3)の中にある「アートミュージアム」の所蔵作品で、あらゆる表現で金魚を描き続ける深堀氏の代表的な樹脂を使った作品です。

前回、タワーホール船堀にて展示した世界一複雑な折り紙『龍神』が大変好評を頂いたため、江戸川アートミュージアムコレクション第二弾として区民の方はじめ多数の方にご覧頂きたく無償で貸出しを致しました。

江戸川区は金魚の街として知られ、毎年「金魚まつり」や「日本観賞魚フェア」(平成24年4月13日から15日まで「第30回日本観賞魚フェア」開催)などが開催される金魚の聖地となっており、まさに江戸川区に相応しい作品として楽しんで頂けると思いますので、無料で観覧できるこの機会にタワーホール船堀に足を運んで、躍動感あふれる美の世界を一目ご覧頂きたいと思います。



器に樹脂を流し込み、その上にアクリル絵具で金魚を描く。この技法で繰り返し描くことにより、何層にもなった絵は互いに重なり合い影が落ち、まるで本当に泳いでいるかのような立体感と躍動感溢れる金魚が誕生します。



「金魚酒」

尚、『深堀隆介氏作品』他多数のアート作品が常設展示されておりますボートレース江戸川アートミュージアムは、平成24年7月よりリニューアルオープン致しますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。